

全労組・レディスユニオン 合併し再スタート

30年の歴史を有する全労組(全明治安田生命労働組合)と働く女性問題で数々の実績をあげてきたレディスユニオン(明治安田生命レディスユニオン)は去る3月18日それぞれ臨時大会を開催し、組織統合を決定しました。

今後の厳しい労働環境に対処するために、両組合の力を結集し、会社に対する交渉力と発言力の強化を図ることを目的としたものです。

合併は、レディスユニオンが解散し、全員が全労組に加入する形となりました。

合併に伴い、執行部の改選を行い、次頁の通り新役員を選出しました。

大会では

- 一、女性差別の撤廃と営業職員、女子事務員の待遇改善
- 二、明るい職場環境、雇用確保、ゆとりある生活の実現
- 三、広報活動の強化
- 四、組織拡大 などが討議されました。

組合費については総合職月額 5,000 円 女子事務職員同 2,000 円
営業職員 2,000 円 特別組合員 2,000 円となりました。

改定組合規約については追って送付します。

パワハラ問題 NHK で報道

社内で横行している悪質なパワーハラスメントによる被害は極めて深刻で、組合はかねてより会社には是正を申し入れていたが、ついに社内の不祥事が、NHK で報道されることとなった。

大阪の某営業所の営業職員が日頃の所長の暴言、いやがらせ、罰金徴収などにたまりかね、社内のコンプライアンス委員会に通報したところ、コンプラはなんと逆密告、所長のシンパと目される営業職員達から、リンチ同然のつるしあげを食う事件が発生した。

暴力団顔負けの脅迫にあった営業職員は重度の適応障害を発症して休職。 レディスユニオンに相談。

高橋委員長は直ちに会社に嚴重抗議、団交で所長の責任を追及したが、人事部はのりくらりと馬耳東風な態度に終始。

そのため被害者はリンチ現場の録音テープを添えて労基署に提訴。

あまりのひどさに驚いた労基署は従来の認定基準を変更して労災の認定を行ったものである。

パワハラの労災認定に道を開いた画期的な出来事として、4月6日午後7時と9時のNHKTVのニュースで全国に報道されたが、松尾社長以下、人事部は被害者にも組合にも誠意ある謝罪をしていない。

法令遵守が希薄な経営陣であると、被害者のご主人も強い憤りを感じており、今後訴訟に発展する可能性も高い。





全明治安田生命労働組合
執行委員長 高橋弘子

ご挨拶

このたび全明治安田生命労働組合の執行委員長に指名され、就任いたしました。私が組合に関わってから、かれこれ20年が経過しましたが、弱い者いじめが蔓延する社会が横行しています。アメリカの独立もいじめから端を発しています。

人間が尊重されて生きていける社会の実現はとても困難な道ですが、少しでも先に進めていくための一歩になればと思っております。

ホームページ <http://www.my-union.com>

メール kyougikai@my-union.com

平成21年度 全明治安田生命労働組合役員

執行委員長	高橋 弘子	特別組合員
常任議長	首藤 信次郎	特別組合員
副執行委員長	松本 泰男	特別組合員
書記長	桧山 昇	大宮支社
会計長	高橋 雅晴	特別組合員
教宣部長	桧山 昇	大宮支社
組織部長	國川 光信	名古屋代理店営業部
執行委員	北山 和子	特別組合員
執行委員	田中 享子	大阪南支社今里営業所
執行委員	菊池美代子	特別組合員
執行委員	菊池 信行	特別組合員
執行委員	馬場 俊明	特別組合員
執行委員	河西 絹江	代理店業務部 大阪営業部
執行委員	小林 茂	池袋支社
監査役	見原 隆	特別組合員